

優秀修士論文発表賞選考のための

文芸・言語専攻 修士論文発表会

この発表会は、文芸・言語専攻のオリエンテーション行事の一環として、新入生が専攻内の研究の多様性を知り、所属領域を越えて広い学術関心を涵養することを目的とします。同時に、中間評価を終えた院生が、今後のキャリア開発のなかで求められるプレゼンテーション能力を、切磋琢磨する機会を設けることも、本発表会の重要な意義と考えます。

さらに別紙規定により、発表会に参加した院生・教員の採点に基づいて、優れたプレゼンテーションを行った5名程度に優秀修士論文発表賞、うち1名に最優秀修士論文発表賞を授与します。

なお、発表会に引き続き、平成26年度修士学位記授与式を行う予定です。

日時： 4月18日（土） 13時00分～17時30分

（発表者数によって時間帯が変更になる場合もあります）

場所： 人文社会学系棟 A101 会議室

※ 18:00より新入生歓迎の懇親会を行います。

プレゼンテーションの内容について

- ・ 異なる領域の新入生を想定し、これに自分の研究の意義と内容を伝えることを目的としたプレゼンテーション（発表約10分、質疑応答約5分。合わせて15分以内を厳守）としてください。
- ・ パワーポイントの使用を歓迎します。パワーポイントのファイルを17日までに院生代表宛て送付し、念のため、当日持参してください。
- ・ ハンドアウト等を配布する場合には、各自で80部印刷して持参してください。
- ・ 発表は、平成26年度末に修士論文（中間評価論文）を提出した専攻院生全員を対象としますが、強制するものではありません。発表を辞退する必要がある人は、4月11日（土）までに院生代表に連絡してください。
- ・ 発表の順番等については、別途周知します。